

遊佐パーキングエリアタウン管理運営等事業 参加資格審査通過者との個別対話結果（概要）の公表

- ・ 遊佐パーキングエリアタウン管理運営等事業の募集要項等に関して、令和5年8月9日に実施した参加資格審査通過者との個別対話結果(概要)を公表します。
- ・ 本資料は、参加資格審査通過者にてとりまとめ、本町及び各対話先にて確認・承諾した議事について、資料のとりまとめにあたって加筆修正したもの以外は、原則そのまま掲載しています。そのため、同様の議題について複数の回答が掲載されている場合があります。
- ・ 個別対話参加者の提案内容、ノウハウ等に関わり、その権利、競争上の地位その他正当な利益を害するおそれがあると考えられるものが含まれる議題内容については、掲載していません。

令和5年8月25日
遊佐町

■意見交換(対話)議事録 対話先:遊佐町

No	項目名	質問内容	回答
1	営業について	施設の営業時間などの目安など見込はあるのか？	基準はなく、原則的に提案者からの提案を踏まえ、本町との協議により、決定する予定。
2	菓子加工施設と菓子販売施設の具体的な想定について(6次化商品か)	菓子加工施設・販売施設についての想定や意図を教えてください。	菓子類という表現にはしているが、実際は多種多様な品目が用意できる道の駅としてほしい、気軽に楽しんでほしい、若い人にも楽しんでほしいとの思いによるもので、目的を理解いただければ菓子に限らない。 具体的な品目は提案次第だが、競合を避けた提案を期待している。 なお、加工場は道の駅敷地内での販売を前提とした商品を製造する場所という考え方である。
3	施設内機能について	菓子加工施設、販売施設は、菓子に限るのか？ 具体的な加工品イメージがあれば教えてください。	菓子加工に限定しているわけではない。 (町追記)No.2の回答も参照ください。
4	Eバイクの考え方について	「遊佐PAT計画フォーラム2022」での遊佐PAT計画推進委員会検討結果報告 資料 P16にEバイクを利用とした観光とも記載があるが、自転車の利活用をどのように考えているか。	現在遊佐駅でEバイクの貸し出しを行っている。道の駅のみではなく、町内の拠点を巡っていただくことを想定しており、観光利用者の移動手段として活用を期待している。
5	鳥海山観光について	鳥海山観光も大きいテーマとして考えられると思うが、遊佐町としての考えを教えてください。今後の目標などあれば教えてください。 秋田側からの登山者数の比較や、現状、また今後の目標などを知りたい。	登山者は令和3年山形県側12.9万人、秋田側15.6万人。遊佐町では明確な目標値などは設定していない。

■意見交換(対話)議事録 対話先:遊佐町

No	項目名	質問内容	回答
6	面積割りについて	基本設計が今後進む状況に対し、建物の面積割りはほぼ確定している状況なのか？	面積割りは目安であり、総事業費の縛りはあるが、原則的に本事業の提案者からの提案を踏まえつつ、設計支援業務における協議により決定する。
7	地域振興施設の各施設のおおよそ面積割合の変更の許容範囲について	内訳についてある程度の変更が可能か。またその許容範囲について	地域振興施設内における面積の割合について、変更の許容範囲は設けない。協議による。 基本的には相談した上で、コストとの兼ね合いとなる。 (町追記)No.6の回答も参照ください。
8	建築工事費の内訳について	令和4年12月時点の「遊佐町パーキングエリアタウン(新道の駅)整備計画概要版P13」にある建築工事費(機械設備、什器備品含む)という想定があるが、それに対する建築部門機械設備部門、什器備品部門などそれぞれの予算イメージは想定しているのか？	建築工事費も内訳までは未確定。
9	施設設備について	施設設備の仕様について教えてほしい	今後発注する「基本設計業務」の中で決めていくことになる。設備の候補に関しては「設計支援業務委託」の中で要望等を受け付ける。そのため、提案書類に関しては、応募時点における提案者側の想定設備での記載とすることはやむを得ないので、そのような対応してほしい。
10	設備の維持管理に係る備品・消耗品等の扱いについて	設備の維持管理に係る備品・消耗品の負担について教えてほしい	備品については「管理運営基準書32ページ」とおり。消耗品については「管理運営基準書の6ページ」にあるとおり、記載されているものの他は事業者の負担となる。 原則として指定管理者が所有する設備等の修繕は指定管理者、町が所有する設備等の修繕は指定管理者が実施すべきもの以外は町が実施する。 災害対策に関するもの(道具・備蓄)についてはどちらかが用意するか等含めて今後の協議となる。

■意見交換(対話)議事録 対話先:遊佐町

No	項目名	質問内容	回答
11	給排水設備について	給排水設備の仕様について教えてほしい	No.9の回答を参照ください。
12	中央監視装置設備の設置の考え方について	中央監視装置設備設置の仕様について教えてほしい	No.9の回答を参照ください。
13	防犯カメラの設置に関する考え方について	事業者の提案となるのか。	<p>今後発注する「基本設計業務」の中で決めていくことになる。設備の候補に関しては「設計支援業務委託」の中で要望等を受け付ける。</p> <p>なお、公共施設として必要最低限の数は町で負担となるが、収益事業を行う施設等を主たる対象としたもの等、それ以上の提案に関しては、事業者の負担となるものも出てくる可能性がある。</p>
14	広場、植栽、外構等の管理について	広場、植栽、外構の管理と仕様を教えてほしい。 また、広場の遊具についての提案は可能か。	<p>原則として全て指定管理業務に含まれる。仕様については今後の協議。</p> <p>遊具等の設置は現在は考えていない。提案は受けるが、コストとの兼ね合いがあり、今後の課題と考えている。</p>
15	管理体制に関する考え方について	夜間の有人警備に関して記述が削除された理由を教えてほしい。 また、繁忙期における駐車場の管理等の取扱いを教えてほしい。	<p>前者については、有人警備に関しては、夜間帯の有人警備をしている実績が少なく、無人で事足りると考えたため削除した。</p> <p>後者については、指定管理料に含まれる。</p>

■意見交換(対話)議事録 対話先:遊佐町

No	項目名	質問内容	回答
16	ツアーデスクの設置義務について	観光ツアーのデスクは必須か？	観光ツアーのデスクは案内所として必須。有人については任意。
17	保険加入について	具体的な賠償額について	総合交流促進施設株式会社が現在加入している保険は賠償責任保険は限度額5,000万円、火災共済1,500万円に加入しており、新道の駅もそれ以上を想定するが、詳細は協議による。
18	水道光熱費の扱いについて	管理基準書にある電気料金などの負担の考え方について、現道の駅でも同様の方法で行っているのか？現納入団体、現テナントが対象となるが、どのように行っているのか？	管理運営業務については、本町の負担となるが、独立採算業務については、事業者での負担となる。
19	道の駅のアプリを作成・運営する場合の費用の積算について	指定管理者の施設管理運営業務として作成した場合、費用は指定管理料の内訳に含まれるという認識で良いか	管理運営基準の25ページにあるとおり、広報業務の中に含まれると解する。
20	農産物直売所や鮮魚販売に関して、販売手数料以外の家賃負担徴収の可否	直売等への販売手数料以外の家賃負担徴収の可否	家賃収入等については町としての指定は特になく、光熱水費の取扱いも含め、事業者とテナント間の協議となる。
21	納付金について	納付金について、固定額制か、収益連動制が好ましいなど目途があれば参考にしたい。	提案者の提案による。

■意見交換(対話)議事録 対話先:一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

No	項目名	質問内容	回答
1	協議会の活動内容について	御協議会として現在遊佐町で行っている活動を具体的に伺いたい。	教育事業に力を入れている。認定ガイドが77名のうち、遊佐エリアのガイドは14名でガイド活動を行っている。
2	協議会の課題について	御協議会の現状の活動内容と、抱えている課題や今後強化したい活動をうかがいたい。	世界認定を目標にしている。 情報発信拠点が重要。4市町にまたがるジオパークを詳しく表現する拠点が重要で、本施設にはベースとしての機能を期待している状況。
3	ジオパークにおけるツーリズムやアクティビティの具体例について	ツーリズムやアクティビティについて、現状を教えてください。	基本的にはエリア内におけるサイトの地質や見どころ等を周遊するバスツアーが主流。ガイドは全体で77人の認定ガイドがいる。ガイドを5つのエリアにわけ遊佐エリア14名しかおらず手が回っていない状況。 バスツアーは、年間30~40件、大型バスのケースが多い。 当法人は、旅行業の許可を有していないため、旅行商品の企画はできないので、旅行会社に企画いただく形で、ガイドの手配は「ガイドの会」という別団体が存在しており、当法人から「ガイドの会」にオファーする場合や「ガイドの会」が直接オファーを受けることもある。
4	ジオパークの魅力発信・情報発信の考え方や戦略	ジオパークの魅力発信についての考え方や実情について教えてください。	ジオパークは、美観に終始するものでなく、その成り立ち、生活、文化にどう関わってくるかを知ってもらうためのストーリーをつくり、ガイドさんにシェアしており、新たなサービスの提供をしていきたいと考えている。 学術価値に裏付いた説明を心がけているため、東京の私立女子高校等、教育旅行としての展開もできており、拡大を目指している。 外国人観光客はコロナとなりほとんど来ていないが、今年になって2日連続外国人訪問があり、英語の情報がないかとの問合せがあった。地域文化という点は欧米人を中心に理解される部分ではないかと認識している。

■意見交換(対話)議事録 対話先:一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

No	項目名	質問内容	回答
5	展示の企画・情報発信の具体例や今まで行ったもの	企画や情報発信の現状について教えていただきたい。	「鳥海銚立ビジターセンター」に今年の4月から”鳥海山の成り立ちやそれに関する自然環境”の展示。その他には「鳥海イヌワシみらい館」や道の駅「ねむの丘」、遊佐町「遊楽里」で展示。また、大学の図書館や美術館で解説などを行っているが、システムティックな発信ができていない状況。今後は教育旅行を拡大していく他、企業研修でフィールドでの旅行ニーズがあるところも狙っていきたいと考えている。
6	ジオガイドについて	御協議会が行っているジオガイドは個人がメイン、ツアーがメインなのか？どの程度の割合となるのか、今後の見通しも伺いたい。	大型バスツアーが多い。
7	ジオ物販について	ジオ物販とは具体的にどういった商品を指しているのか？御協議会の認定商品のことを指しているのか？ジオパークに足を延ばして体感するために必要な道具やグッズの販売を求めているのか？	(協議会)ジオ物販の商品とは、当協議会としては、協議会の認定商品に限定され、アウトドアグッズの販売ではない。(遊佐町)本町の考え方としては、認定商品の販売に加えて、アウトドアグッズを含むジオパークの普及につながるグッズの販売も期待している。
8	ジオ物販の範囲について	No.7の質問の回答として仮に、御協議会での認定商品を販売することを求めている場合、遊佐町以外、秋田地域の商品の販売も必須とするのか？	ジオ物販の認定商品については、遊佐町の商品にこだわらず、広域の認定商品取り扱いを求める。
9	ジオ物販品についてどのようなものがあるか	ジオ物販品について教えていただきたい。	認定商品として52品目、そのうち19品目が遊佐のもの郷土料理を商品化したものも、新しく作ったものもある。認定商品の形にしているのは、地球活動が作った土壌、地球の恵みから出来た商品ということが付加価値と考えているため。 (町追記)No.7の回答も参照ください。

■意見交換(対話)議事録 対話先:一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会

No	項目名	質問内容	回答
10	ジオ物販の販売場について	ジオ物販は、農産品・特産品販売、鮮魚販売とあくまでも別区画として販売場を設けるのが望ましいと考えているのか？	販売にあたって求められる機能(常温又は冷蔵等の陳列方法)などの要素から、必ずしも1か所にまとめる必要はないが、認定商品の詳細を表現することを求める。
11	鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会の事務局機能	推進協議会事務局を新道の駅に移転可能か。	不可。ジオガイドの常勤は考えられるが事務局移転はない。
12	遊楽里の展示ホールの取扱いについて	遊楽里の展示ホールにもジオパークの展示があるが、そことの関連性は今後どのように考えているのか？	遊楽里の展示ホールについては、今後の調整となるが、遊佐町の方針による。

■意見交換(対話)議事録 対話先:遊佐町総合交流促進施設株式会社

No	項目名	質問内容	回答
1	現在の人員の状況について	御社の職員が現道の駅鳥海で、担っている業務内容と人数について教えてほしい。	29名の所属。 施設管理3名、物販4名、食堂・ファストフード11名、ラーメン店4名 ベーカリー6名。 その他臨時アルバイトもいる。
2	観光案内について	現在は観光案内などを専門に行っている方はいるのか？何名配置しているのか？	観光案内は今はいない。繁忙期においていた時期もあったが、コロナで継続できず、あまり聞かれることも多くなく、スマートフォンの普及で、自分で調べられる方が増えている。
3	道の駅の従業員の継続雇用について	新道の駅稼働時に現「ふらっと」の従業員を継続雇用することは可能か	現時点では不明瞭ではあるが、現従業員の意思確認をし、継続雇用希望者を紹介する。 弊社としては、雇用の確保という観点から、継続雇用をお願いできればと思っている。
4	新施設での採用について	現道の駅鳥海で働いている方の採用を考えたいが可能なのか、教えてほしい。	社員の意思確認の上で再雇用を希望する。 弊社としては継続雇用をお願いしたいと考えている。 (町追記)No.3の回答も参照ください。
5	維持管理業務の一部を業務委託することが可能か	施設の維持管理に関する連携及び業務委託することは可能か	内容如何で可能。施設管理の担当がいるので、内容次第ではあるが連携及び業務委託を受けることは可能。
6	特産品販売・フードコート等の一部を業務委託することが可能か	業務委託、あるいはノウハウの伝授等がありえるのか	業務委託は可能。特にファストフード等の食べ物関係について新道の駅でも一緒にやっていきたいと考えている。

■意見交換(対話)議事録 対話先:遊佐町総合交流促進施設株式会社

No	項目名	質問内容	回答
7	連携について	連携した場合、やりたいことはあるのか？当社に決まった場合、早期の段階で、協力体制をとっていきたいが可能なのか？	早期での協力体制は可能。
8	現在の営業の引継ぎについて	連携する場合、現道の駅鳥海で営業している店舗を営業したい意向はあるのか？	既存の施設の利活用は未定。ただ、同じく道の駅を営業することはない。
9	現在の収益状況について	現道の駅鳥海単独での収益状況を教えてほしい。	道の駅鳥海はコロナ期も黒字である。修繕等は町が行っており、設備等の減価償却費がない状況が大きい。

■意見交換(対話)議事録 対話先:ひまわりの会

No	項目名	質問内容	回答
1	現経営で力を入れている品目や実施している企画について	現在の取扱いや取組について教えていただきたい。	春は山菜、夏はメロンやスイカ・夏野菜等、秋は桃・柿、大根・ネギ・長芋などが並ぶ。陳列に関して個人ごとに場所を設定。オープン時からのやり方だが、今どきとしては珍しい。お店にきたときに季節がわかるような旬・風土の変化を大事にした運営をしている。企画としては月に一度ソロ目の日を行っている。
2	生産者及び生産物について	生産者及び生産物の構成等教えてほしい	生産者の高齢化が進んでいる。後継者がいれば世代交代した方もいるが、退会された方もいる。 生産物の割合に関してはメロン・スイカ・ごぼうなどの順に並ぶ。箱物が多く、単価が高くなっている。加工品に関してはもち屋が退会し、少なくなった。
3	シーズンでの販売状況について	冬期間など産直商品が少なかったりする時期はどのように対応しているのか？閑散期のシーズンはどのように営業しているのか？課題も合わせて状況を伺いたい。	11月～6月の商品の少ない時期はJAから地元産以外も調達している。
4	現状売場での課題について	現在の売場についての課題を教えてください。	現状での課題はない。季節によって、売り場を変えて工夫して営業している。 新道の駅では、今の会員の野菜だけでは足りないことが想定されるのが課題である。
5	現在の業務範囲について	産直の会計業務はひまわりの会で行っているのか？(レジ打ち、経理業務など)現在の業務範囲を伺いたい。	レジ打ちはひまわりの会で人員を雇っている。会員に対しての精算業務は、総合交流促進施設株式会社に委託している。
6	現状の販売手数料の料率について	現在の販売手数料等について教えてください	会員からは各売上の13%+当番負担金(月に1場所あたり6,000円)。そのうち10%が総合交流促進株式会社への支払い分で、3%がひまわりの会の収入となる。水道光熱費は別計算。ラベルシールの発行については原価で計算しており1枚1.7円を総合交流促進株式会社に支払っている。

■意見交換(対話)議事録 対話先:ひまわりの会

No	項目名	質問内容	回答
7	手数料等について	現在、手数料や、共益費などの負担はあるのか？どのような設定になっているのか？	<p>会員からは各売上の13%+当番負担金(月に1場所あたり6,000円)。そのうち10%が総合交流促進株式会社への手数料で、3%がひまわりの会の収入となる。共益費はない。</p> <p>(町追記)No.6の回答も参照ください。</p>
8	新道の駅での産直運営について	新道の駅にも参入する場合の課題等教えてほしい	<p>ひまわりの会は、新道の駅には高齢化により経営参加より生産者参加が考えられる。農業者のエリア拡大をして多くの生産者グループの参入を望む。</p> <p>また、現産直のように生産者ごとに棚を固定する並べ方では売上に限界を感じている。</p>
9	農産物の安定的な供給及び現行の仕組みについて	農産物の安定的な供給は可能か。現行の仕組みは？(持ち込み、買い取り等)	<p>現状では、個人ごとの場所設定ということもあり、自分の棚に出し、自分で撤去するというので、会が買取としていることはなく、また、悪くなったものは撤去するように指導しているので、ロスも考えて、出荷・値付けしている。</p> <p>売場が広がることもあり、安定供給は難しい。No.8における回答と同様に生産者グループをもっと増やした方がよい。</p> <p>現行は売れたものに対して手数料を生産者よりいただき、その中から施設運営へ手数料を支払う。</p>
10	新施設での営業について	連携した場合どのような人員配置を想定するのか？	<p>全てを現在の組織で向かうのは厳しいのではないかと考えている。高齢化が課題。</p>
11	新施設での取り組みについて	連携した場合に取り組みたいことはあるか？	<p>特にはなく、どうしても高齢化が課題。</p>

■意見交換(対話)議事録 対話先:元気な浜店

No	項目名	質問内容	回答
1	現在の職員数について	現在の職員数などを知りたい。	従業員は12名で、 1日あたりの勤務数は8名～10名程度。 現在の時期の臨時が4名(岩ガキ対応)。
2	力を入れている品目について	販売している品目・実施している企画、今後やっていきたいことなどのご要望を教えてください。 また、生魚の展開についての方針について教えてください。	前者については、夏は岩ガキなど、加工品はタコ飯の素、イカ燻製などをやっている。これからも加工品は継続したいが、加工場は持っておらず人手不足がある。今後についてはこれから検討する。 後者については、季節ごとのものを提供するという方針である。
3	季節別の売上の構成比について	売上構成比をわかる範囲で教えてください。	焼き魚40%(銀ガレイ30-40%)、惣菜30%、鮮魚は20%、その他10%くらいのイメージ。
4	現在の売上状況について	現在の販売カテゴリの割合を知りたい。 焼き魚販売、岩ガキの販売、鮮魚の販売の割合など、伺いたい。	銀ガレイが約40%売上。夏の期間は岩ガキが多くを占める。焼き魚、フライなどもある。乾物などの売上はあまり多くない。 (町追記)No.3の回答も参照ください。
5	シーズンでの販売状況について	商品が少なかったりする時期はどのように対応をしているのか？閑散期のシーズンはどのように営業しているのか？課題も合わせて状況や経営状況を伺いたい。	商品が少ない時期は冷凍してあるものを利用して販売している。閑散期は休日を増やしたり労働時間を減らしたり人員の調整で対応している。
6	冬季の商品について	冬はどのようなものを売っているのか。	寒鱈汁、鱈、ハタハタなどを出している。 予約も取って販売等もある。

■意見交換(対話)議事録 対話先:元気な浜店

No	項目名	質問内容	回答
7	加工品について	通販を現在しているか、今後検討できるか。	現状は通販をしていない。人手としても現状できる状況ではない。
8	現状の賃料等について	テナントとして今後もお願いしたいと考えている。賃料や手数料、共益費などを参考にしていきたい。現在、売上に対してどのくらいの割合となっているか？	賃料は共益費などなく売上に対して10%。光熱水費は自分たちで負担。
9	今後の課題について	連携する場合、販売方法はどのように考えているか。また、現在の課題を伺いたい。また、新たに取り組みたいことなどあれば伺いたい。	まずは今の仕事を続けていきたい。 働く人が多くなれば、加工品など拡大できるが、加工品の製造場所が現在ないので、あると良い。 人材の確保が課題。